

公益財団法人辻静雄食文化財団 「第11回辻静雄食文化賞」推薦受付開始

2020年1月6日(月)より推薦受付サイトオープン

<https://tsujishizuo.or.jp/award/>

公益財団法人辻静雄食文化財団は、2020年1月6日(月)より、「第11回辻静雄食文化賞」の推薦受付を開始しましたのでお知らせいたします。食分野の教育と研究に生涯を捧げた、辻調グループ創設者・辻静雄の志を受け継ぎ創設された「辻静雄食文化賞」は、今年で11回を迎えます。報道機関の方や「食」に対する高い関心と見識をお持ちの方をはじめ、広く一般の皆様より、「第11回辻静雄食文化賞」の候補作・候補者の推薦を賜りたく、本状にてご案内申し上げます。

「辻静雄食文化賞」とは

我が国の食文化の幅広い領域の活動に注目し、よりよい「食」を目指して目覚ましい活躍をし、新しい世界を築き上げた作品、もしくは個人・団体の活動を対象に選考し、これに賞を贈るものです。また特別部門として専門技術者賞を設け、調理や製菓等の現場で活躍する技術者を顕彰します。

辻調グループ創立50周年記念事業として2010年に創設。公益財団法人辻静雄食文化財団が主催。

— 概要 —

【対象分野】 「人文・社会科学」「自然科学」「文芸・エンターテインメント」「家庭料理」「外食産業・食品産業」「食に関わる社会的活動」「生産者」「専門料理書」の8つの領域と、特別部門(専門技術者賞)に分けて推薦を募集。選考対象期間中に実績のあった作品・人物・団体が対象

<選考対象期間> 第11回辻静雄食文化賞: 2019年1月~2019年12月に発表・刊行された作品、

人物や団体の活動に関しては、受賞前年までの直近5年間

特別部門(専門技術者賞): 受賞前年までの直近5年間(現役で活躍の方)

【推薦受付期間】 2020年1月6日(月)~2020年2月7日(金)

【推薦受付サイト】 <https://tsujishizuo.or.jp/award/form/>

※資料、著作、DVDなどがある場合は、推薦フォームに「別途資料添付」とご記入の上、事務局宛てにFAXまたは郵送してください。

【選考方法】 食文化賞小委員会および専門技術者賞小委員会と、辻静雄食文化賞選考委員会による2段階の選考を行い、受賞作・受賞者を選定

【主催】 公益財団法人辻静雄食文化財団

【後援】 学校法人辻料理学館 辻調理師専門学校

【昨年度の受賞】 第10回辻静雄食文化賞

・『給食の歴史』(藤原辰史・著/岩波書店・刊)

専門技術者賞

・志村 剛生氏 「てんぷら 成生(なるせ)」主人



第10回辻静雄食文化賞贈賞式にて